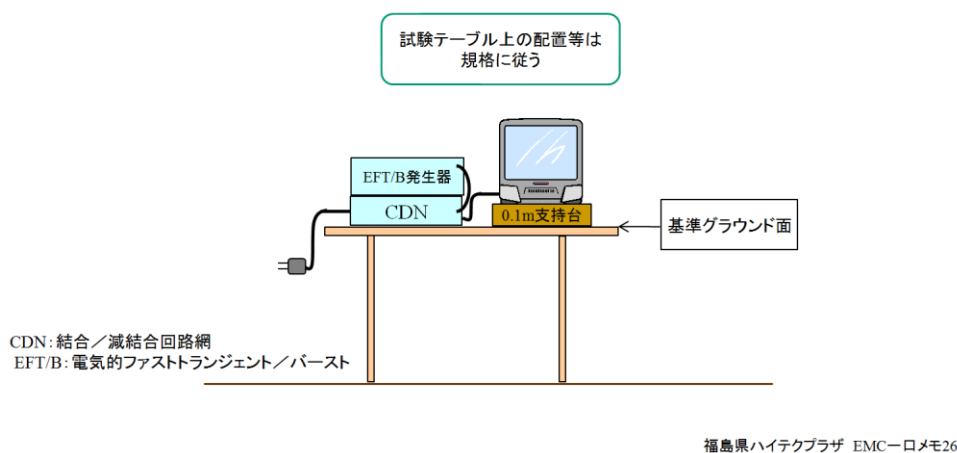


26. 電氣的ファストランジェント/ バーストイミュニティ試験

チャタリング等による繰り返しの速いノイズによる影響を評価
電源ポート、信号ポートに印加



電源ポートにはCDNによりEFT/B波形を印加、信号ポートには容量性結合クランプによりEFT/B波形を印加し、誤動作が発生しないか調べます。

CDNを用いることが出来ない場合には、電源ポートに対し容量性結合クランプを用いることが規格(IEC61000-4-4)で認められています。

供試装置とCDN、容量性結合クランプとの接続や配置は、規格に従います。なお、容量性結合クランプは長さが1mありますので、クランプによる印加を行う場合は線の長さにご注意ください。

※「資料を読まれる方に」もお読みください。